

ちばけん 障害者社会参加推進センターだより

発行・編集 千葉県障害者社会参加推進センター

第16号

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3 千葉県身体障害者福祉協会内
TEL 043-245-1571・FAX 043-245-1578 E-mail: bcg03245@nifty.com
<http://chibashinsyoukyou.style.coocan.jp/>



「障害者差別解消法」合理的配慮で皆がさわやかに・・・

障害者差別解消法は、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、平成28年4月に施行され、様々な取り組みが進んでいます。

ここでは、合理的配慮等の具体的な事例を内閣府のデータ集からご紹介します。

教育の場では

- ☆ 聴覚過敏の児童生徒のために机・いすの脚に緩衝材をつけて雑音を軽減する。
- ☆ 視覚情報の処理が苦手な児童生徒のために黒板周りの掲示物の情報量を減らす。
- ☆ 支援員等の教室への入室や授業・試験でのパソコン入力支援、移動支援、待合室での待機を許可する。
- ☆ 意思疎通のために絵や写真カード、ICT機器（タブレット端末等）を活用する。
- ☆ 入学試験において、別室受験、時間延長、読み上げ機能等の使用を許可する。

雇用・就業では

- 募集内容について、音声等で提供する。
- 採用試験について、点字や音声等による実施や、試験時間の延長を行う。
- 面接時に、就労支援機関の職員等の同席を認める、筆談等により行う、体調に配慮する。
- 業務指導や相談に関し、担当者を定める。
- 業務指示・連絡に際して、筆談やメール等を利用する。
- 図等を活用した業務マニュアルを作成する、業務指示は内容を明確にし、一つずつ行う等作業手順をわかりやすく示す。
- 拡大文字、音声ソフト等の活用により業務が遂行できるようにする。
- 出退勤時刻・休憩・休暇に関し、通院・体調に配慮する。

- 危険箇所や危険の発生等を視覚で確認できるようにする。
- 移動の支障となるものを通路に置かない、机の配置や打合せ場所を工夫する等により職場内での移動の負担を軽減する。
- 机の高さを調節すること等作業を可能にする工夫を行う。
- スロープ、手すり等を設置する。
- 体温調整しやすい服装の着用を認める。
- 感覚過敏を緩和するため、サングラスの着用や耳栓の使用を認める等の対応を行う。
- できるだけ静かな場所で休憩できるようにする。
- 本人の負担の程度に応じ、業務量等を調整する。
- 本人のプライバシーに配慮した上で、他の労働者に対し障害の内容や必要な配慮等を説明する

公共交通では

- 券売機の利用が難しい場合、操作を手伝ったり、窓口で対応したりする（鉄道）。
- 停留所名表示器などの設置のほか、肉声による音声案内をこまめに行う（バス）。
- 車いす等の大きな荷物のトランクへの収納の手助けを行う（タクシー）。
- 障害のある利用者が化粧室に行く際に、移動を手伝う（飛行機）。
- 障害の特性を理解した上で、適切な接遇・介助を行えるよう教育・研修を行う。

行政機関では

- ★ 駐車スペースを施設近くにする（来庁者数に応じて施設に近い一般車両区画も障害者用とする）
- ★ 段差がある場合に補助する（キャスター上げ、携帯スロープなど）。
- ★ 高いところにある資料を取って渡す、資料を押さえて見やすいように補助する。
- ★ 順番を待つことが苦手な障害者に対し、周囲の理解を得た上で手続き順を変更する。
- ★ 会場の座席など、障害者の特性に応じた位置取りにする。
- ★ 疲労や緊張などに配慮し別室や休憩スペースを設ける。
- ★ 筆談、読み上げ、手話などを用いる。
- ★ 案内の際、歩く速度を障害者に合わせる。
- ★ 書類記入の依頼時に記入方法等を本人の目の前で示したり、わかりやすい記述で伝達する。
- ★ ホームページなど外部情報の発信の際、動画に字幕（文字情報）、テキストデータを付す。



* 今回は、内閣府での合理的配慮サーチの一部を紹介しましたが、関係各機関においても差別解消の推進に向け、その取組みが進んでいます。

千葉県オストミー協会の活動



オストミー協会は膀胱または直腸の機能障害者（オストメイト）の団体で、主に膀胱がんや直腸がんが原因で膀胱や直腸を切除し排泄口を人工的に腹部に造設しています。今千葉県に9千人日本全国では20万人のオストメイトがいます。排泄のコントロールができないというハンディキャップがありますが、最近は装具が進歩しており、自分に合った装具を付けていれば排泄物が漏れたりすることは殆どありませんので、訓練すれば社会生活に適應できます。しかし自分に合った適切な装具を見つけそれに慣れるまでは、ただれ、かぶれ、等の皮膚障害により、心身ともに苦痛にさいなまれているオストメイトも少なくありません。排泄に関することだけに、公表を嫌う傾向も強く、外見からは判断しにくい障害者であるために、一般に理解されにくいということもあります。

千葉県オストミー協会ではオストメイトの不安解消のため、オストメイト用トイレの設置要請、災害時の避難所に装具やオストメイト対応の簡易トイレの保管・備蓄を要請しております。また、高齢でセルフケアの出来ないオストメイトのために、介護福祉士、ヘルパーがケアできるよう「皮膚・排泄ケア認定看護師」を講師として介護者向けの研修も進めています。いずれの活動にも会員の数の方が必要ですが、外からの支援もなくてはならないものであり、多くの方のご理解ご支援をお願いしています。オストメイトの周知を図るため対外的な活動にも積極的に参加しており、最近では幕張海浜公園で行われた「がんサバイバー支援」「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ちば」に参加しました。当協会のブースでは「ストーマモデル」「災害時トイレ」「オストミー対応の仮設トイレ」を展示しオストメイトの周知を図り、多くの方が訪れてくださいました。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ちば



オストミー対応仮設トイレ

「ろう者の芸術文化活動で活躍している人たち」の紹介

(社福)千葉県聴覚障害者協会

昭和21年2月17日に「千葉県ローアクラブ」を発足して70年以上の歴史を有する千葉県聴覚障害者協会(当協会)は、啓発等の取組みを行う会員事業も行っております。

この会員事業には青年部をはじめ高齢部、女性部など多くの活動部門があり、今回は芸術文化部を紹介します。

この芸術文化部には千葉ろう者劇団九十九、千葉ろう写友会、千葉県ろうあ美術協会の三つの文化活動グループがあり、数十年の活動歴があります。

手話言語を主たるコミュニケーションとするろう者は、次の三つの能力を有するとされています。

① 視覚的感受性が鋭敏であること。

※聞こえないが故に、物事や状況を視覚的に捉えて判断していく要素が強いため、視覚的な感受性が鋭く研ぎすまされている。

② 表情等が豊かであること。

※聞こえないが故に音声でうまく伝えられないため、自身の話したいことや訴えたいことを手話とともに表情等によって伝えていく能力が優れている。

③ 手先・指先が器用であること。

※幼年時より手話でコミュニケーションしているため、手や手指による微細な表現能力が優れている。

このようなろう者の持つ三つの能力のいずれかを芸術分野において最大限に発揮して活動を展開しています。

●**千葉ろう者劇団九十九**…ろう者の持つ豊かな表現力を活かした芝居づくりをし、民話劇をはじめ、日舞手話劇、ミュージカル手話劇など数多くの作品がある。世界ろう者演劇祭典(ヘルシンキ)に日本代表として出演参加、海外公演(モスクワ)、国民文化祭に出演参加するなど、舞台芸術としての評価が高い。

●**千葉ろう写友会**…ろう者の持つ豊かな視覚的感受性を活かした写真撮影活動を展開し、大手新聞の写真コンクールなど入選多数。

●**千葉県ろうあ美術協会**…ろう者の持つ豊かな視覚的感受性や器用な手指先を活かした絵画や彫刻などの創作活動をする中で、日展や光風展をはじめ県美術展・市展にも数多く入選。千葉県美術展の審査員としても活躍。2002年1月には、そごう千葉店にて「千葉県在住ろうあ秀作美術展」を開催し、大好評を得た。

近年は毎年3月に行われる「耳の日まつり」や千葉聴覚障害者センターにおいて、ろう者の三つの文化活動グループが芸術面における文化の啓蒙を目的とした写真展・展示会を開催。また、作品の一部をハガキとして販売し、好評を得ている。

そごう千葉展示会の記事、入口



2017年1月千葉聴覚障害者センターにて



<連絡先>

(社福)千葉県聴覚障害者協会 芸術文化部
〒260-0022
千葉県千葉市中央区神明町 204-12
TEL 043-308-6372 FAX 043-308-5562